

### 古隅田川の拡幅工事の 進捗よく状況と 今後の予定について



石川 勝也  
議員

現在、古隅田川の梅田橋と東武伊勢崎線の間で河川の拡幅工事が行われています。

この拡幅事業の実施に当たっては、川の流れを十分研究しながら、流域内の環境向上と市民が自然に親しむ空間を確保するとともに、自然と共存し、環境面に配慮した川の維持管理をお願いします。

また、この拡幅事業により豊かで潤いのある河川環境をつくり、市民が四季折々の自然環境の変化等を楽しむことのできる水辺空間をつくっていただきたいと思っています。

この河川拡幅事業に伴い、橋のかけかえが必要になると思いますが、かけかえ計画についてお尋ねします。

#### ○建設部長

県によると、十文橋は、現在迂回道路築造工事中であり、来年度上部工事を実施する予定とのことです。梅田橋は、現在の橋を左岸側に拡幅する

計画であり、今年度は詳細設計の見直しを行い、来年度から着工することでした。

市が管理する浜川戸橋は、左岸側に拡幅する計画であり、実施時期は他の河川改修事業と調整中です。

#### ○鉄道高架担当部長

中央通り線の新設橋の整備は、袋陣屋線から神明通り線までの整備完了後の予定であり、時期は確定していません。

#### このほか

○都市部に残る水田も市民の財産として保全・活用を

○市道2-1号線と1-3号線の今後の工事計画について



古隅田川拡幅工事(梅田橋付近)

### 商業振興と まちづくりについて



中川 朗  
議員

本市には春日部駅以外に7つの駅がありますが、これらの駅周辺の市街地の商店街などでは、人通りが減少し空き店舗が発生しています。市民の暮らしに直結する各駅周辺市街地の商店街振興にも力を入れて、市全体の底上げを図ることが商都復活につながると思います。市として今後どのような商業振興策を考えているのか伺います。

また、お年寄りや子どもたちが安心して歩くことができ、集える環境の整備による活気のあるまちづくりが中心市街地以外の商店街にも必要です。今後、各駅周辺市街地の商店街において市が進めていくべき市街地整備と、にぎわいづくりについて伺います。

#### ○環境経済部長

有効な空き店舗対策を講じることが緊急かつ重要な課題と考えます。空き店舗調査の結果を踏まえ、相談窓口の設

置や空き店舗情報の提供を含め、空き店舗活用について商工団体と協議し、市全体の商業振興に努力してまいります。

#### ○都市整備部長

各駅周辺についても安全に移動できる空間を確保し、安心して買い物などができる整備が必要と考えます。今後は関係部署と連携を図りながら、地元商店街の皆様と活気あるまちづくりに向けて勉強会などを推進してまいりたいと考えています。

#### このほか

○高齢者虐待について

○福祉公社について

### ごみ排出について



鬼丸 裕史  
議員

本市では平成19年6月からレジ袋でのごみの排出ができなくなりりましたが、ごみの減量として半年で約602トンもの削減効果があり、大変有意義であったと思います。4月に施行された改正容器包装リサイクル法によって、レジ袋を大量に使用する事業者に

レジ袋削減の取り組み状況の報告が義務づけられ、多くの市やスーパーなどの事業者ではマイバックキャンペーンが行われています。市としては、今後レジ袋の削減をどのように考えて進めるのか伺います。

#### ○環境経済部長

また、プラスチックのリサイクルは、最も社会的コストが低く、環境への負荷も抑えられる手法を選択することが重要です。市ではプラスチックの分別について、どのように考えているのか伺います。

容器包装廃棄物を大幅に削減するためには、事業者、消費者、行政の三者による取り組みが最大の効果を得られると考えています。行政の役割として、事業者に対してどのような支援ができるのか、市民、事業者の意見を聞きながら鋭意取り組みたいと考えています。

#### このほか

○子育て応援タウンについて  
○春日部市のイメージアップ

**介護保険制度と  
ともに始まった成年後見  
制度への取り組みは**



阿部真理子  
議員

成年後見制度は介護保険制度の施行により介護サービスが措置から契約へと移行したため、それを補完する目的もあり、ともに施行されました。

認知症や障がい等により判断能力が不十分となり、自分一人で契約や財産の管理などが難しい方が、自分らしく安心して暮らせるようにその方の権利を守り法的に支援する制度です。一般に、介護サービス利用者の約2分の1の方が認知症の症状があると聞いています。認知症や成年後見制度について、より強力な事業展開をお願いしたいが、今後の取り組みとして成年後見支援センター、相談窓口の設置を。また、弁護士や社会福祉士による相談事業の実施についていかがお考えですか。

**福祉部長**

ふれあい大学や元気アップ教室等で直接説明することで制度の周知に努めていきます。

成年後見支援センターについてはNPO法人の成年後見センターが活動しており現時点では設置は考えていません。当面は制度の周知に全力を傾注してまいります。窓口の関係は福祉の総合窓口で検討させていただきます。社会福祉士、弁護士との相談員については、社会福祉協議会の人材を活用しながら検討させていただきたいと思っています。

**このほか**

- 高齢者の居場所づくり
- DV対策と今後の取り組み
- ハーモニー春日部における相談事業の充実を

**公契約条例の制定を**



秋山 文和  
議員

公契約条例は、公共工事における賃金等確保条例というもので、今、国や地方自治体の公共事業、公共工事が減少する中、ダンピング受注競争も激しく、労働者の賃金、労働条件が大きく切り下がっています。公共工事の現場で働く建設労働者が、最低限の生

活を支えることのできる賃金労働条件が確保されるようにすることは国や地方公共団体の責務です。18年9月、当市議会においても、公契約法の制定を促進する内容の意見書を全会一致で可決しました。市は早急に制定すべきだと思いますがいかがでしょうか。また、条例化について、市長の見解をお尋ねします。

**総務部長**

賃金や労働条件は、労働基準法、最低賃金法等の関係法令のもと、労使間の自主的な取り決めにゆだねるべきと考えていますので、公契約条例の制定は難しいものと考えています。

また、すべての公共工事契約について、建設労働者の適切な賃金の支払いに配慮するようにとのことをお願い事項を、その都度要請してまいります。

**市長**

現在のところ、条例を制定する考えはありませんが、引き続き、国、県の動向を注視していきたいと考えています。

**このほか**

- 住宅リフォーム助成制度の創設を
- 生活保護制度のPRについて

**英語教育について**



岩谷 一弘  
議員

英語教育について教育委員会にお尋ねします。

- ①市内の英語教育の現状と施策について
- ②文部科学省指定研究開発学校（粕壁小学校、春日部中学校）の取り組みについて
- ③小学校英語教育の今後の見通しと中学校との連携について

**学務指導担当部長**

中学校では、少人数指導、チームティーチングなど指導方法の工夫改善に取り組んでいます。

小学校では、すべての学年で子どもたちが楽しみながら学べる英語活動を行っています。外国人英語指導助手（ALT）を活用した実践的コミュニケーション能力を育てる授業を行い、またEIGO庵というプラン集を全校に配布しています。

公立の小中学校による英語の連携は、全国で7校しかない

く、粕壁小学校では、毎日9分間Eタイムという時間で英語学習に取り組んでいます。

**教育長**

小学校高学年における英語活動が平成23年から必修として設けられる予定です。今後は、Eタイムなどの教育課程への位置づけや他校でも実施可能とする工夫について研究を進め、拠点校を筆頭に、全国のモデルとなるように推進していきます。

**このほか**

- ララガーデン春日部オープンの状況について
- 中央通り線について



英語教育(粕壁小学校)



## 補助金交付団体について



片山い<子  
議員

団体補助金についてどのような基準で補助が受けられるのか、補助対象の見直しが必要であると考えます。そこで

- ①補助金を交付する基準について規則を定め、透明性を高めるべきではないか。
  - ②運営補助金については、団体を育成するという目的なので、毎年度審査会を設け、新規の団体も対象にできるように見直しが必要ではないか。
  - ③事業内容によっては各団体ごとに補助金を交付するのはなく、目的が同じ団体が協力して大規模な事業が展開できるような補助の仕方のほうが成果が上がるのではないか。
  - ④③のような場合は市の事業として位置づけ、補助金ではなく、委託事業としたほうが透明性が高まるのではないか。
- 以上4点について伺います。
- 財務部長  
補助金の交付基準については、団体ごとに活動目的、形

態等が異なるため、全庁的に画一の基準を定めることは難しいと考えます。現在定めている交付手続を遵守するよう努めていきます。その他3点の指摘については、交付してきた事業の背景等もあり、早急な改善は難しいと考えます。

しかし、社会情勢の変化や時代に合わなくなった補助金、目的を達成した補助金、自主運営が可能になった団体等について適宜見直し、統廃合等をしたいと考えています。

このほか

- 地域ケア体制整備について
- 公共交通網整備について

## 春日部市のまちづくりについて



鳴島 武  
議員

まちづくりには都市計画道路の整備が最優先課題ではないかと考えます。今後の都市計画道路の整備計画について伺います。

また、野田線の複線化を新たな総合振興計画の中でどのように位置づけ、推進していくのか伺います。

また、複線化のメリットを感じさせるまちづくりについても考えを伺います。

さらに、複線化を進めるため、野田市と一体化して国などに働きかけを行うべきと考えますが市の考えを伺います。特に、複線化に向け野田市との連携について、市長の考えを伺います。

○建設部長

事業効果の高い路線を選択するなど、事業化に向けた準備をし、整備を計画してまいりますと考えます。

○総合政策部長

複線化など公共交通の充実について総合振興計画案に位置づけています。

また、沿線自治体が連携協力し、関係団体に働きかけを行います。

さらに、沿線のまちづくりを計画的に推進し利用者の増大を図り、積極的に要望活動を行っていくことが必要だと考えています。野田市とは連携協力関係を強めていきたいと考えています。

○市長

野田市とは、これまで以上に連携を密にして複線化の早期実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。

## 南桜井駅周辺整備について



会田 幸一  
議員

南桜井駅周辺整備事業では、都市計画道路南桜井駅前南線及び駅前北線の整備を行っていますが、現在までの進捗状況について、計画どおりに進んでいるのかどうか伺います。

また、南桜井駅周辺の南北

地域は鉄道で分断されており、駅周辺の道路整備によって便利になるとともに、踏切の危険性も増すのではないかと危惧しています。副都心としての市街地活性化や今後の発展にも影響があると考えます。

そこで、南北地域の移動をだれでも不便なく往来できる方策や計画を考えているのか伺います。

○都市整備部長

駅周辺整備事業では現在用地交渉を実施しており、土地開発公社による先行取得を含めた平成19年11月末現在の用地取得率は、駅前南線が39%、駅前北線が62%となっております。平成18年度から22年度ま

での5カ年での完成を目指し、計画どおりの進捗状況です。駅付近の南北地域の移動は、

地下道、駅の自由通路、踏切の3カ所を利用しての移動となっております。抜本的な解消策である鉄道の高架化は現時点で計画が予定されていませんので、今後の整備手法については、長期的な視野での課題研究とさせていただきます。

このほか

- 企業誘致インフラ整備について
- 民生委員の選出方法について
- 安心・安全メールについて



南桜井駅北口周辺

**立野小学校、大増中学校の  
通学路安全対策について**



武 幹也  
議員

現在、埼玉県では、県土整備事務所管轄ごとに点検要領を作成し、通学路安全総点検を進め、春日部市も市内全小中学校に対し、その告知をしたと伺っています。しかし、保護者の皆さんは、通学路安全総点検について、ほとんど認識していませんでした。

このままでは点検要望がわからないまま終了してしまうという状況が発生してしましますので、保護者に対して、趣旨の説明と注意点を徹底していただきたいと思っています。

また、このままでは点検要望を出せない学校が大半なので、提出締切日を12月下旬まで延長していただきたいと思っていますが、いかがでしょうか。

**○学務指導担当部長**

ご指摘の趣旨を踏まえ、再度全小中学校に対して、PTAとの連携を図りながら確認をするよう通知します。

また、調査表の提出締切日

の延長についても、越谷地区通学路安全検討委員会と協議し、延長できるように努力します。

引き続き、通学路等における点検が細部に調査できるような趣旨の徹底を図り、関係組織に協力を依頼していきます。

**このほか**

- 中川流域下水道維持管理費負担金について
- 災害時における飲料水の優先供給について
- 今後の春日部市立病院について
- 小中学校の施設維持管理、修繕について



**既に提言した「資源ゴミの  
持ち去り禁止の条例化」の  
進捗よく状況について**



新部 裕介  
議員

本年6月定例会で提言した資源ゴミの持ち去り禁止の条例化については、世田谷区の古新聞持ち去り事件の裁判結果を踏まえ、条例改正したいという答弁でありました。

そこで、裁判の状況と後を絶たない資源ごみの持ち去り対策の現状について伺います。また、今の状況からすれば、早い時期に条例改正ができるものと考えますが、早期の改正を要望するとともに、条例化に向けての見解を伺います。

**○環境経済部長**

裁判の状況は、12人中4人が有罪となり、8人が係争中ですが、有罪判決が出された4人が、上告の意思を示していますので、今後も注視してまいりたいと考えています。

また、対策の強化策として、6月以降は警察と連携を図りながら、職員によるパトロールを実施し、さらに、10月からは、暫定的な早期収集を実

施しています。9月と体制を強化した10月を対比しますと、収集量が約40トン増加し、効果があらわれています。

なお、条例改正については、最高裁判所の結審を得なければならぬと考えますが、早期改正に向け、関係機関と協議を進めてまいります。

**このほか**

- 犯罪件数の大幅な減少に期待できる「青色街路灯」の設置について
- 新たな手法による詐欺犯罪等に対応するための「防災無線」の活用について
- 特別市への移行について

**住居表示の見直しを**



鈴木 保  
議員

南桜井駅周辺は、鉄道で地名が分断され、わかりづらい地域であります。現在、南桜井駅の北側と南側で都市計画道路の整備が進められ、さらに、今議会に提出されている総合振興計画基本構想の中では、この周辺を、副都心機能ゾーンと位置づけています。

地域住民に負担がかかることも認識の上ではありますが、駅周辺のイメージアップのためにも、この都市計画道路の整備にあわせ、住居表示への見直しをすべきと考えますが、見解を伺います。

**○市民部長**

住居表示を実施するには、地域住民の多くの理解を得ることが必要です。市としては、地域住民の要望に対して、出前講座を開催しています。また、住居表示制度のしおりなどを作成していますので、地域の集会等で活用いただければと考えています。

**○市長**

整備が完成すれば、地域の商業や住環境がよくなり、一段と活性化が進むと考えています。この周辺は、確かにわかりづらい地域と認識していますが、住民の合意が前提となりますので、要望に応じ、町名、地番の整理に努めてまいりたいと考えています。

**このほか**

- 庄和地域の市街化区域内生活道路整備について
- 国道16号線の右折信号について
- 江戸川堤防の雑草刈り取りについて



## 制度融資の充実を



卯月 武彦  
議員

中小企業向けの融資として、小口資金融資と近代化資金があります。どちらも市内商工業の振興に寄与することを目的とし、中小零細業者に対して融資する制度なので、より利用しやすい制度である必要があると思います。平成19年9月定例会で条例の改正案が可決され、責任共有制度が導入され、銀行が損失の20%を補償するとともに、融資審査会を廃止し、銀行の審査によって融資が決定されることになりましたが、審査期間は短くなっているのでしょうか。貸し渋りはないのででしょうか。また、国保税の完納を融資条件から外してほしいという要望が強くあります。少なくとも完納を絶対条件とせず、完納の見通しがある場合には、融資を可能にすべきだと思えますが、いかがでしょうか。

### ○環境経済部長

案件の内容によって、審査

に要する期間が大きく異なっている状況ですが、現在申し込み案件ごとに金融機関へ依頼するよう改め、融資実行までの期間を短縮できるよう努めています。また、貸し渋りについては、現在のところ金融機関の都合で融資実行に至らなかった案件はありません。また、国保税の完納は、利子の一部補助で、その財源を市税として利用するため、市の制度融資を利用するには、市税の完納を必須要件としています。

### このほか

- 子どもの防犯について
- 水害対策について

## 陳情

### ○陳情第2号

江戸川河川敷道路等の建設整備を早期に図り、機能的で災害に強いまちづくりの推進を求める陳情

### ○陳情第3号

春日部市議会議員定数削減に関する陳情

### ○陳情第4号

巨大マンション建築計画に対する行政指導に関する陳情

## 今定例会の日程

11月26日

開会、議案第100号から議案第120号までの上程・説明、議案第121号並びに議案第122号の上程・説明・質疑・討論・採決

11月28日

議案第100号から議案第120号までに対する質疑

11月30日

常任委員会

12月3日

議会運営委員会

12月4日・5日・7日

一般質問

12月9日

市立病院健全経営検討特別委員会

12月11日・12日

一般質問

12月14日

常任委員長並びに議会運営委員長報告とそれに対する質疑、各議案並びに請願に対する討論・採決、議員提出議案の上程・説明・質疑・討論・採決、都市競艇組合議会議員の選挙、閉会

## 閉会中の委員会活動

▽総務委員会

10月10日・12日

・相馬市（開票時間の短縮について）、盛岡市（外部監査制度について）、秋田市（市民協働・都市内地域分権の推進について）を視察

▽建設委員会

10月10日・12日

・福山市（賑わいの道づくりについて）、山口市（一の坂川周辺地区整備事業について）、加古川市（加古川駅付近連続立体交差事業とJR加古川駅周辺都市再生地区の整備について）を視察

▽厚生福祉委員会

10月16日・18日

・富山市（富山型デイサービスについて）、坂井市（坂井市立三国病院について）、福井市（子育て支援について）を視察

▽教育環境委員会

10月17日・19日

・酒田市（酒田市食育推進計画について）、村山市（村山市バイオオマスタウン構想について）、福島市（ポイ捨てのない美しいまちづくり推進事業について、子どもの夢を育む施設「こむこむ」について）を視察

▽市立病院健全経営検討特別委員会

10月26日

・医療制度の問題点と公立病院の使命について

▽議会運営委員会

11月5日・7日

・柏原市（議会運営及び議会活性化について）、伊賀市（議会運営及び議会活性化について）、一宮市（議会運営「一問一答、議会録画中継」について）を視察

11月21日

・平成19年12月定例会運営について

▽図書室運営委員会

1月9日

・図書の購入について

▽議会だより編集委員会

12月18日

・議会だより第10号の発行について

1月9日

・議会だより第10号の発行について

**次の定例会は  
2月18日(月)  
開会予定です**

